平成7年の初当選以来、現在の内閣官房長官に至るまで各大臣を歴任したほか、党における税制調査会や行政改をはじめとした政策立案、また国会においては議院運営委員会や予算委員会の理事といった国会運営にもあたってまいりました。

少数与党という現在の厳しい政治状況下において、こうした政治人生30年における豊富な経験と実績を最大限生かし、政治を前へ動かすとともに、自民党の信頼回復に全力で取り組む覚悟です。

皆様のご理解とご支援を賜り、この国の抱える様々な課題を一つずつ確実に解決し、誰もが夢と 希望、誇りを持てる国づくりを行ってまいります。



主

林岛正

経験と実績で 未来を切り拓く

林よしまさが掲げる政策



- ・1%程度の実質賃金上昇の定着、国民所得と経済生産性の向上による成長と分配の好循環
- ・2040年代に向け、持続可能な社会保障、強靭な経済を構築するための工程表作成と推進
- ・党改革~ゼロからの再建

▶ 経済対策・成長戦略・教育改革

- ・中小企業・小規模事業者への大胆な負担軽減、相談できる窓口の拡充、地方での起業・創業・事業承継支援
- ・GXやDX(含むAI)の推進、コンテンツ産業や地方を含むスタート・アップ企業の支援、創薬力の強化
- ・公教育の機能強化、AI社会を念頭においたコミュニケーション能力、創造力、判断力の向上

▶ 地方創生・農林水産・防災

- ・需要に応じた米生産による安定供給の確立、麦・大豆等の生産強化による新たな米政策の確立、食料安全保障の強化
- ・水害、土砂災害対策、インフラの老朽化対策等の「防災・減災、国土強靭化」の推進、防災庁の設置
- ・広域リージョン連携の推進、関係人口の増大、地方創生のための計画と実行の仕組み化(シンク&ドゥ タンク等)
- ・人口減少地域等における行政サービスの提供など郵便局を活用した地域振興、郵政民営化法の改正

▶ 社会保障・福祉

- ・低・中所得の世帯に対し、所得に応じた支援(日本版ユニバーサル・クレジットの創設)
- ・医療・介護・福祉人材の大幅な処遇改善、生涯を通じた歯科検診(国民皆歯科検診)に向けた具体的取組、医師・看護師 確保対策
- ・女性、高齢者を含めより働きたい人を後押しする雇用環境の抜本的改革等
- ・生活困窮者自立支援、自殺総合対策・ひきこもり支援の充実

▶ 外交・防衛

- ・法の支配に基づく、自由で開かれた国際秩序の維持・強化
- ・地球温暖化、国際保健など、地球的課題における議論のリード
- ・全ての拉致被害者の一日も早い帰国の実現、完全な非核化の実現、累次の国連決議の実現
- ・防衛力の抜本的強化、日米同盟の抑止力・対処力の強化、東シナ海等における国益の保持

▶ 党・政治・行政改革

- ・党の大胆な組織改革、国民の声を聞く仕組み、党の立ち位置の明確化
- ・選挙制度改革(中選挙区制度の再導入等)
- ・現行の1府12省庁体制の検証、省庁再々編に向けた議論

▶ 憲法改正

・自民党改憲四項目(自衛隊の明記、緊急事態条項、参議院の合区解消、教育充実)について の理解促進、国会での発議

林よしまさ

政策・経歴の詳細は 総裁選特設サイトを ご覧ください



オオ はやし 子 こ よ しまさ

略歷

生年月日 昭和36年1月19日

23歳 昭和59年3月 東京大学法学部卒業

23歳 昭和59年4月 三井物産株式会社入社

34歳 平成7年7月 第17回参議院議員選挙 初当選

(山口県選挙区/5選)

47歳 平成20年8月 防衛大臣(福田改造内閣)

48歳 平成21年7月 内閣府経済財政政策 特命担当大臣(麻生内閣)

> 51歳 平成24年9月 自由民主党 総裁選挙に出馬

51歳 平成24年12月 農林水産大臣 (第2次安倍内閣)

56歳 平成29年8月 文部科学大臣 (第3次安倍第3次改造内閣)

> 60歳 令和3年11月 外務大臣 (第2次岸田内閣)

63歳 令和5年12月~現在 内閣官房長官 (第2次岸田第2次改造内閣) (石破内閣)